

2026年度 学修コンシェルジュによる編入生ガイダンス

大岡山学生支援センター 未来人材育成支援室
学修コンシェルジュ相談窓口
concierge.desk@ssc.isct.ac.jp



University 4.0の実現

～Science Tokyo orchestrates the ecosystem～



Science Tokyoから 日本を元気に

- 複雑な社会課題や未知の危機に対し、開かれた大学として国内外の知を結集してその解決を図り、善き未来社会を創造する
- あわせて、科学技術・イノベーション基本計画を始めとする官産学共通の目標を実現する
- Visionary Initiativeにより全学組織をビジョン駆動型研究・教育システムに転換
- 21世紀社会は、地球環境問題やパンデミック等、地球規模の危機に直面している
- 日本は過去30年の停滞を経験し、官産学が一体となった変革が求められている

Esprit

新産業と
新医療の
創出

先端研究
を通じた
教育

危機に
立ち向かう
姿勢

精髓

2024年 両大学を統合し、10月1日に「国立大学法人東京科学大学」を設立
総合研究院、未来社会創成研究院、新産業創成研究院の3研究院を立ち上げる

2023年 世界で初めて触覚を検知できる手術支援ロボット「Saroo」の臨床応用に成功

2016年 大隅良典がオートファジーの仕組みを解明しノーベル生理学・医学賞を受賞

2003年 細野秀雄が、薄膜トランジスタ「IGZO」を発明→世界標準

2000年 白川英樹が導電性プラスチックを発明しノーベル化学賞を受賞

1970年代 伊賀による面発光レーザーの発明→世界標準

1970年代 中林による歯科用接着性レジンを→世界標準

1960年代 末松による世界初の光ファイバ通信実験→世界標準

1960年代 鈴木による重症弁膜症患者の手術成功

1930年代 加藤、武井によるフェライトの発明→世界標準→TDK株式会社

1930年代 古賀による温度の影響の少ない水晶振動子の発明→世界標準

1920年代 高柳によるブラウン管式テレビの発明→世界標準

重症コロナ患者受入
都内病院中 1位(2022年度)



福島第一原発の廃炉への技術貢献
東京電力社長
“Science Tokyoの継続的貢献は大きい”

日本初の
女性工学士



折原さだ
1934年

トップ10%論文数
(本務教員一人当たり)
国内2位
2018～2022年
国立大学



東京工業大学 1881年 創立

新型コロナ
重症入院患者
都内1位
2023年

THE日本大学
ランキング
(教育リソース)
国内1位
2025年4月発表

QS分野別
ランキング
(歯科)
世界4位
2025年3月発表

科研費採択者に
占める女性割合
国内2位
2023年 採択件数
上位50機関

次世代スパコン
「TSUBAME4.0」
国内2位
2024年6月発表

THE日本大学
ランキング
国内2位
2025年4月発表

日本初の
大規模な女子枠
入試導入
149名
2024年

科研費
受入額
(研究者一人当たり)
国内1位
2023年

民間からの
共同研究費受入額
(研究者一人当たり)
国内1位
大学ファクト
ブック2024



東京医科歯科大学 1928年 創立

目次

1. 学修コンシェルジュとは？
2. 編入生 第1・第2クォーター時間割作成のポイント
3. 東京科学大学（理工学系）の支援体制・支援ツール
4. 大学同窓会による学生の支援活動
5. 学生保険（学研災・学研賠）案内（全員加入）

1. 学修コンシェルジュとは？

学修コンシェルジュは、皆さんが東京科学大学の教育カリキュラムを理解し、主体性をもって学修活動をスムーズに進めていけることを目標に支援しています。

学修相談の利用方法

●対面相談

Taki Plaza、もしくははずかけ台図書館の窓口へお越しく下さい。詳細は3、4ページをご覧ください。

●メール・Zoomでのオンライン相談

氏名、学籍番号、所属学院・系／コース、および相談内容を明記したうえで、以下までメールをお送りください。Zoomでの相談をご希望の場合は、相談日程を調整しますので、メールで希望日時をお知らせください。

✉ conciierge.desk@ssc.isct.ac.jp

[大岡山キャンパス] Taki Plaza 学修コンシェルジュ窓口



- 1 本館
- 2 学術国際情報センター(GSIC)
- 3 Hisao & Hiroko Taki Plaza(Taki Plaza)
- 4 百年記念館 (博物館)
- 5 附属図書館

場所：Taki Plaza 地下1階
時間：月曜日～金曜日 9:15～17:15

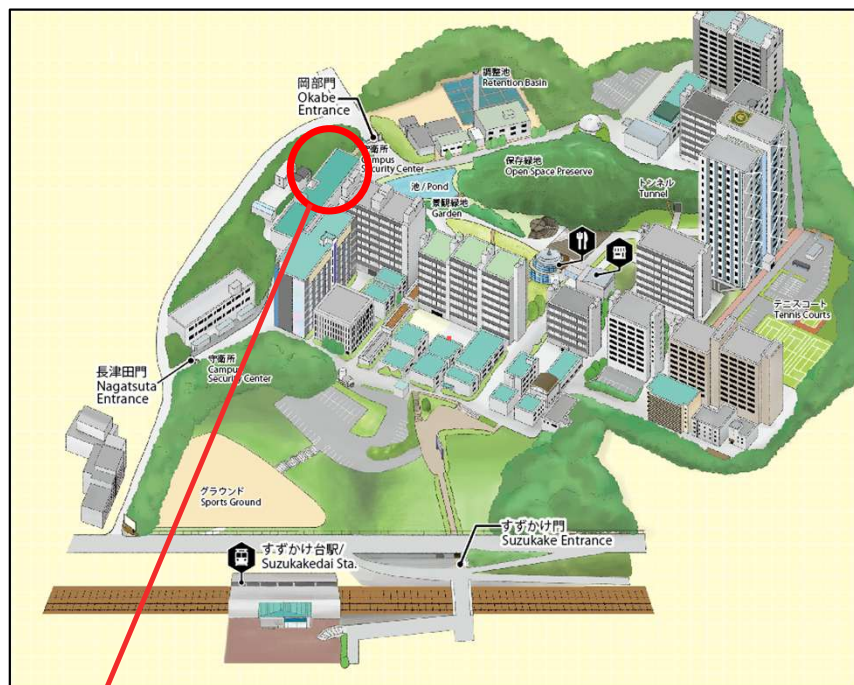
★ご利用の際は、「学修コンシェルジュへ相談」とお伝えください。

※祝日・年末年始はお休みです。
 ※イベント等で、一時的に不在の場合があります。
 ※やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。



Taki Plaza 地下1階窓口

[横浜キャンパス] すずかけ台図書館学修コンシェルジュ窓口



すずかけ台図書館

- ※イベント等で、一時的に不在の場合があります。
- ※祝日・年末年始はお休みです。
- ※やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。

場所：すずかけ台図書館1階
(1階入口に入って右奥)

時間：毎週2日間 9:30～16:30
(11:15～12:15を除く)

詳しくは、学修コンシェルジュHPをご確認ください。



学修コンシェルジュ相談窓口



すずかけ台図書館1階フロア

2-1. 編入生 第1・第2クォーター時間割作成のポイント

◇必須項目

- 「学修案内」を熟読し、自分の「単位認定通知書」をチェックし、**学士特定課題研究（他大学の「卒業研究」）**開始資格の単位を出来るだけ早く揃えられるよう時間割を組みましょう。
※「学修案内」は学士1年で入学した場合の年度のものが卒業まで適用されます。
- わからない点は教務課学務グループ（Taki Plaza1階）に問い合わせましょう。
- 学士特定課題研究の運用（期間等）は、系によって異なるので系主任に問い合わせましょう。

◇より充実した大学生活のために

- 自分で履修を決める科目は「人と同じ」「楽勝だから」「必修の空いている枠に取りやすいから」ではなく、**自分自身の興味や関心、好きなこと、やってみたいこと、将来や夢を考えて選びましょう。**履修する科目を決めることは、所属する研究室、修士・博士課程進学、卒業後の進路や夢につながる第一歩です。
- 大学時代に幅広く学問分野の基礎に触れておく**ことは、多くの先輩方、企業が推奨しています。
- 1年間で履修申告できる上限の単位数は**48単位**です。
1単位は、授業外学修を含めて45時間分の学修によって付与されます。授業外の予習・復習をしっかりと行ってください。
- 前期（第1・第2クォーター）の学期GPAが3.0以上の場合、前期に履修した単位を含め当該年度の上限単位数が**52単位**になります。
- 当該年度の年度GPAが3.0以上の場合、翌年度の上限単位数は**56単位**になります。

2-2. 編入生 第1・第2クォーター時間割作成のポイント

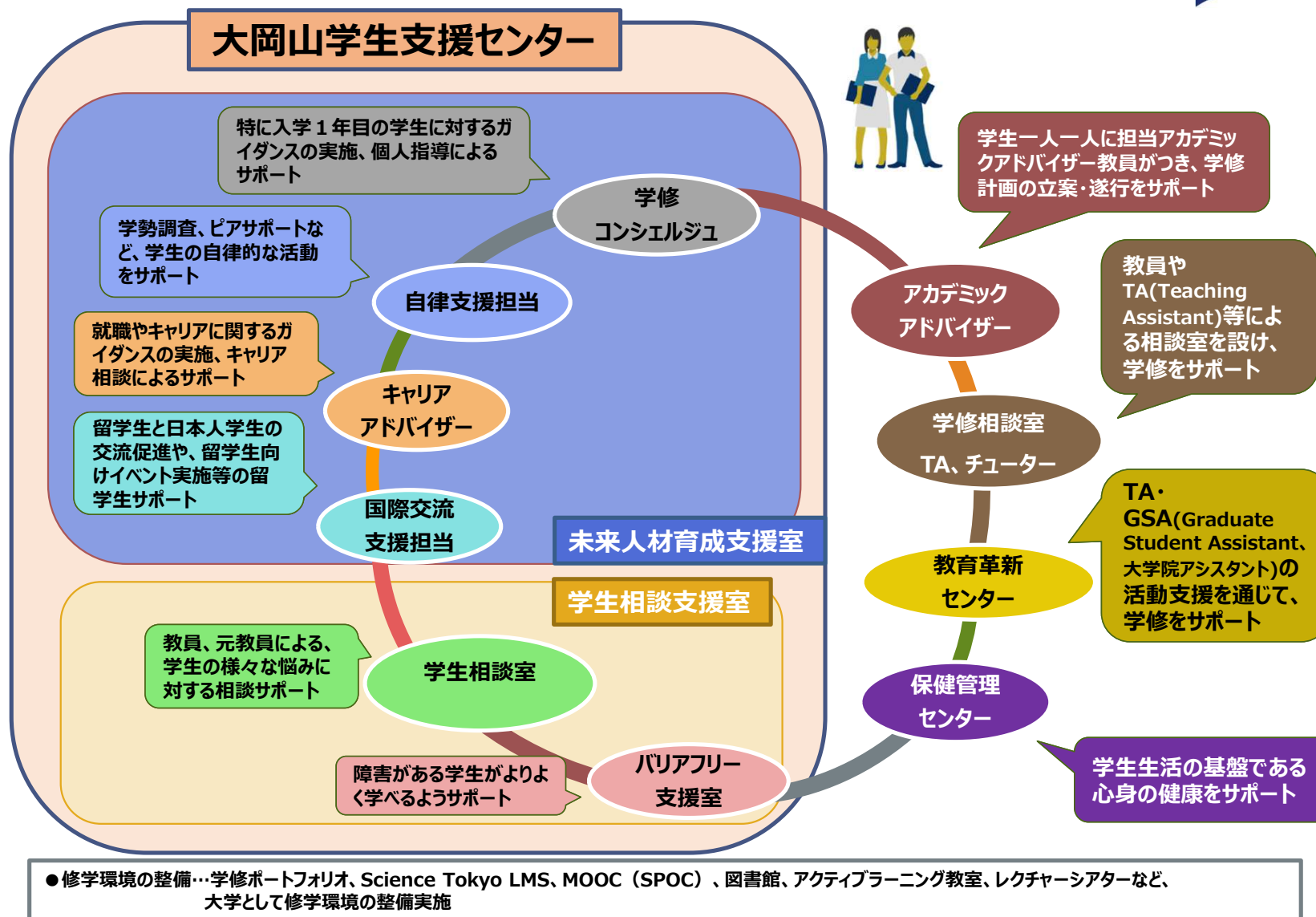
◇時間割の作り方・履修申告（登録）

- 「**学修案内（学士課程）**」、「**2026年度 前期（第1・第2クォーター）学士課程時間割表（HPにて公開）**」、「**東京科学大学キャンパスガイドブック 2026**」を熟読して時間割を作りましょう。
特に**学修案内**は、卒業まで常に手元においておきましょう。これらの冊子は、理工学系で学修する上での「バイブル」です。書いてある内容で分からないことがあれば、**教務課学務グループ（Taki Plaza1階）**、**学修コンシェルジュ窓口**、**アカデミック・アドバイザー**、**系主任の先生**に問い合わせましょう。
- 履修申告をする前に、興味がある授業に出席してみることが可能です。初回の授業で履修制限が行われたり、授業に関する重要事項が告知されることもあるので、**履修を検討する科目については、授業の初回から出席**しましょう。また、**文系教養科目については事前に履修希望調査を行い、この調査結果によって履修できる100番台文系必修科目代替科目が決まります**。

◇クォーター制について

- 第1・第2クォーターの時間割を考えて、履修申告期間（時間割表に掲載）に、**第1・第2クォーター分をまとめて申告**します。週に2回以上授業のある科目があります。
- 必修科目、上限単位数、系所属要件、**自分自身の将来の計画や許容量**を考えつつ、柔軟な学修計画を立てられます。学士課程3年目の第2クォーターは必修科目がないため、第2クォーターと夏休みを利用して、インターンシップや留学などの活動がしやすくなっています。
- どの程度の科目数をどのクォーターで履修登録するか、選択科目に何を選ぶかは「自分で決めること」**です。悩んだら、アカデミック・アドバイザー、学修コンシェルジュなどに相談してみましょう。

3. 東京科学大（理工学系）の支援体制・支援ツール



4.大学同窓会による学生の支援活動

▶ 蔵前工業会による支援活動 <http://www.kuramae.ne.jp/>

- 学修コンシェルジュによる新入生ガイダンス
- 学生分科会
(メンバーは在学生で構成、学生交流イベントの企画運営や、蔵前ジャーナル（蔵前工業会誌）に記事作成等で参画)
- 蔵前立志セミナー & 蔵前ゼミ
(OB/OGによる講演会・講義を大岡山と横浜で開催)
- サークル活動等の学生支援（東京科学大学基金や募金活動に協力）
- インターンシップ及び就職活動支援（就活イベント開催、就活支援ツールの提供、くらまえアドバイザー（OB/OG）によるキャリア相談）



▶ 学科別同窓会による支援活動

- 学科別同窓会：20同窓会
- 支援内容：講演、就職活動支援他

▶ 研究室同窓会

▶ サークル同窓会

5. 学生保険（学研災・学研賠）案内（**全員加入**） ～学修や研究に安心して従事するために～

学生が正課中（授業・実験）や課外活動中に被る不慮の災害に対する救済制度として、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」が、また、学校管理下における賠償事故を補償する「学研災付付帯賠償責任保険（学研賠）」があります。本学のように実験・実習の多い理工系大学においては、薬品による火傷、機械による負傷など災害発生の頻度は高いといえ、学生には入学時に全員加入を義務付けています。
全ての新生は入学手続き時に保険料の支払いが必要です。

【加入プラン】学研災（昼間部・通学特約つき）/学研賠（Aコース）のプラン
病気は補償外。感染特約なし。

【保険料】学士3年次編入生（2年間分）：2, 430円
学士2年次編入生（3年間分）：3, 620円
標準修業年分を一括納付

【保険料の支払方法】**保険料の支払いは完了していますか？**

ほとんどの方は入学手続き時に支払い済です。未払いの方は、入学手続き案内を参照し、E支払いサービスを利用してすぐに3月31日までにお支払いください。

万一、3月中に支払いが完了しなかった場合は学生支援課生活支援グループ（Taki Plaza地下1階）にゆうちょ銀行を利用した払い込み方法をお問い合わせください。



学生保険についての詳細は
在学生向けサイトをご参照
ください。

学修コンシェルジュ窓口では、皆さんの学修計画や履修の仕方など、
学修活動全般について相談にのっています。
学修についてわからないことがあれば、気軽にご相談ください。
利用情報は次の学修コンシェルジュ窓口HPをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口HP